



夏休みの思い出アルバム



今年も市内各地域で夏祭りや花火大会、伝統行事などが行われ、多くの住民や帰省客が、いろいろなイベントに参加。楽しい思い出を作りました。



7月26日 上志佐ふれあい夏祭り



○×ゲームやストラックアウト、地区対抗によるフラフープくぐりなど、誰もが参加できる楽しいイベントが行われました。また、会場内には地区や各種団体による出店ブースなどが設けられ、たくさんの人でにぎわいました。



8月14日 福島町夏祭り



バンド演奏や参加型ゲーム(いりこ早食い大会など)、民謡や和太鼓、よさこいなどが披露されたほか、地元住民や帰省客たちが会場の中央に大きな円を作り、みんなで盆踊りを踊るなど、夏のひとときを楽しみました。



7月19日 防犯少年ソフトボール大会



夏の暑さにも負けず、選手たちは、家族や友人、チームメートの声援を受けながら熱戦を繰り広げました。大会の結果は次の通りです。

- ①松浦フェニックス SC
- ②鷹島ホークス
- ③御厨少年ソフトボールクラブ



8月6日 カブトムシ綱引き大会



今福公民館主催の夏休み行事で、今年で29回目を迎えました。約30人の小学生が自慢のカブトムシを持ち寄りました。

カブトムシ綱引き

- ①前田 陸翔君
- ②鶴田 一颯君
- ③永戸 優妃さん

クワガタ美虫コンテスト

- ①中山 羚寿君
- ②藤崎 大志君
- ③藤崎 茉帆さん



8月15日 志佐町納涼花火大会

露店が立ち並び大抽選会も行われ、たくさんの人でにぎわいました。麦わらや竹で作られた色紙や灯ろうなどで飾られた精霊船が通りを練り歩き、夜空には約1,300発の花火が打ち上げられ、見物客の目を楽しませました。



7月26日 疫神社夏祭り今福花火大会

一芸自慢が集結した今福P-1 グランプリやラムネの早飲み、よさこいや和太鼓、平戸神楽などが行われました。祭りの最後には、約1,200発の花火が打ち上げられました。

国内交流 —ホークス交流と生徒学習交流—

●ホークス交流

8月6日から10日にかけて、北海道鷹栖町と本市の小学生がホークス交流を行いました。

この事業は、夏休みに鷹栖町の児童が本市へ、冬休みに本市の児童が鷹栖町を訪問し、互いの地域の風土や文化の違いなどを体験し交流を図ることを目的に行われています。

今回は鷹栖町の児童6人が、ホームステイ先の児童とそうめん流しに参加したり、鷹島歴史民俗資料館の見学や海水浴、モンゴル村でのゲル宿泊を体験しました。また、9日の登校日には平和学習に参加しました。



●松浦市・木曽町・福島町生徒学習交流

8月8日から11日にかけて、長野県木曽町の中学生8人と北海道福島町の中学生6人が本市を訪れ、本市の中学生と学習交流を行いました。

木曽町と福島町の生徒たちは、松浦市の生徒宅にホームステイをしながら、受け入れ家庭との交流を深めました。

また、福島中学校の平和祈念集会にも参加し、福島中学校の生徒と共に恒久平和への祈りを捧げました。

